

宇部高校

生徒感想（抜粋）

- ・いままでの実験で、いちばん、すごかったし、理解できました！！
- ・DNAの実験なんてめったに体験できるものでは無いから、とてもうれしかったです。目にしたことがない実験器具ばかりだったのも良い体験になりました。DNAの構造を勉強したときは、作りが細かくて複雑になってびっくりしました。さらに文字で表したときの数の多さには驚かされました。
- ・2回に渡って自分の興味のある分野について学習できてとても楽しかったし、DNAの暗号解読がわかったので、とても嬉しかった。今回、この講座を受講して、遺伝子組換え食品への抵抗が無くなった。遺伝子組換えの技術はこれからますます必要になってくる技術だと思う。

（今回の実験では生徒の結果をまとめて、なぜそのような結果が出たかを話し合いました。うまくいかなかった結果からものを考えていくという過程から、高校生でもすでに、「カガク」とは何かを感じてくれたようです。実験でなければ感じられない大切な「カガク」を伝えたいと思っています。）

- ・DNA組換え実験ではあまりよい結果がでませんでした。しかし、ぼくがしたこと酵母菌を多くするといけないとわかりみんなのやくにたてた気がしました。これから遺伝子組換えで今の生活がよりよくなればいいなと思いました。
- ・僕とx x君の酵母をたくさん入れたタイプはほとんどコロニーが見られなかった。DNA関連の研究はとても興味深く奥が深いなと思ったので将来はこういうことを研究してみたいなと思った。
- ・実験を通してみんなで意見を言いあうことがどれほど重要かわかりました。その意見が新しい発見、開発につながっていくのだと思います。意見についてみんなで話し合っている時にそう思いました。それに実験もただ言われた通りにするのではなく、その一つ一つに興味を持ち、こうしたらもっとうまくいく等考えてすることが、カガクなんだなあ強く思いました。DNAについて興味が広がった気がします。
- ・本当に小さいものを少しかえるだけで、こんなに役立つものがたくさんできることを知ってとても驚きました。色々な可能性があって、これからいったいどんな物が発見されるのだろうと考えるとわくわくします。そしてこうなったらいいとか、これがこうできるんじゃない

いかなと考えることが大切なんだなと思いました。だから、これからも様々な実験をしていくと思うけどそのときだけで終わらずに、もっと深く考えたいなと思います。

・今日の実験も、いろいろななぞだったところが解けて、楽しかった。今日は担当のお姉さんに実験につかう液のことを聞いたり、実験して分からなかったところを教えてもらったり、お姉さんのことを質問したり、いろいろお姉さんに教えてもらってとても楽しかったです。

2006年8月21日と30日で宇部高校理数科1年生とのハローサイエンスクラスで組換えDNA実験キットを使ってDNAの酵母への導入やDNA実験を行いました。このときのテキストを載せます。

高校生21人が自分でカビアミラーゼ遺伝子を酵母菌に導入しました。導入された遺伝子導入酵母のコロニー数を表で示します。コロニーの数から、各班での違いの考察や同じ班でも個人差が出たことなどを話し合い、科学の第一歩を経験しました。

どんな遺伝子をどんな生物に組み換えたら価値があるかという質問に対して、体を再生する遺伝子を導入する、光合成能力を上げる、絶滅危機生物を助ける、病気を治す生物を作る、水中で呼吸ができるようにする、などなど、いろいろなアイデアが出て、未来の科学を担う人たちに大きな期待ができそうです。